



©2005 石塚真一小学館

第 280 号(令和4年(2022 年)10 月7日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三歩 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

死亡率は夏山の 2 倍以上！データで見る紅葉登山に潜むリスク

まもなく紅葉シーズン。日本アルプスやハケ岳連峰など長野県の山へ出かける人も多いのではないのでしょうか。長野県山岳遭難防止対策協会が発信している島崎三歩の「山岳通信」には、多くの遭難事例が掲載。けれどもこれらの遭難を他人事のように考えていませんか。

実は紅葉シーズンの死亡率は夏山シーズンの 2 倍以上(キノコ採り含む)、あなたがその当事者になるかも知れません。

<https://yamahack.com/5433> (YAMAHACK 掲載)

天気・防災情報 <https://www.jma-net.go.jp/nagano/>

信州 山のグレーディング <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/gure-dexingu.html>
を確認し万全の準備で入山を！

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

9 月 5 週は、11 件の遭難が発生し、うち転倒・滑落による遭難が 8 件と多発しています。また、疲労による遭難が 2 件発生しました。

この時期は、晴天に恵まれれば比較的涼しく行動しやすい反面、風雨にさらされたり、標高の高いところでは気温低下によって、体温が低くなり、体力が奪われます。そのような状態で行動を続けると、疲労による行動不能や集中力の欠如による転倒や滑落につながるため、十分注意をしてください。

また、夏に比べて、喉の渇きを感じにくいいため、休憩した際には、こまめに水分やエネルギーを補給し、脱水症状にならないようにしましょう。

平地では秋の涼しい気候でも、標高の高い山域では初冬並みの気温となっていますので、寒さに耐えられる防寒着を必ず携行しましょう。また、日没が早くなっていますので、遅くとも午後 3 時までには目的地に到着するような計画を立てましょう。

各山域とも、今週から徐々に紅葉が見頃となっているようです。

「ちょっと紅葉を見に行こうかな」と気軽な観光気分の延長で入山することのないよう、事前準備と下調べを十分に行い、自分の体力に見合った登山計画をお願いします。

発生状況

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
9月26日	八ヶ岳連峰 横岳	39	女	滑落	負傷	2人パーティでクライミングのため、小同心付近を登山中、バランスを崩し、滑落、負傷
26日、2人パーティで八ヶ岳横岳に入山した女性(39歳)が、小同心付近でバランスを崩して滑落する山岳遭難が発生し、県警ヘリが出動して救助しました。						
9月26日	中央アルプス 東川岳	70	女	転倒	負傷	3人パーティで熊沢岳から東川岳に向けて縦走中、つまづき、転倒、負傷
26日、3人パーティで中央アルプス熊沢岳に入山した女性(70歳)が、つまづいて転倒し負傷する山岳遭難が発生し、県警ヘリが出動して救助しました。						
9月29日	北アルプス 白馬岳	73	男	滑落	負傷	単独で白馬岳から猿倉に向けて下山中、滑落、負傷
29日、単独で北アルプス白馬岳に入山した男性(73歳)が、下山中に滑落し、行動不能となる山岳遭難が発生し、県警ヘリが出動して救助しました。						
9月30日	北アルプス 燕岳	65	男	転倒	負傷	13人パーティで燕岳から下山中、第二ベンチ付近で転倒、負傷
30日、13人パーティで北アルプス燕岳に入山した男性(65歳)が、合戦尾根を下山中に転倒して負傷する山岳遭難が発生し、安曇野警察署山岳遭難救助隊員が出動して救助しました。						
9月30日	北アルプス 涸沢	45	男	転倒	負傷	2人パーティで横尾から涸沢に向けて登山中、バランスを崩し、転倒、負傷
30日、2人パーティで北アルプス涸沢に入山した男性(45歳)が、登山中にバランスを崩して転倒・負傷する山岳遭難が発生し、松本警察署山岳遭難救助隊員及び長野県山岳遭難防止常駐隊が出動して救助しました。						
9月30日	北アルプス 乗鞍岳	43	女	転倒	負傷	2人パーティで登山中、前川本谷大滝付近でスリップし、転倒、負傷

30日、2人パーティで乗鞍岳に入山した女性(43歳)が、登山中に滑って転倒・負傷する山岳遭難が発生し、消防署員が出動して、消防ヘリで救助しました。						
10月1日	北アルプス 燕岳	39	男	疲労	無事救出	単独で燕岳から下山中、合戦小屋付近で疲労により、行動不能
1日、単独で北アルプス燕岳に入山した男性(39歳)が、下山中、疲労により行動不能となる山岳遭難が発生し、県警ヘリが出動して救助しました。						
10月2日	北アルプス 北穂高岳	37	男	落石	負傷	単独で南岳から北穂高岳に向けて縦走中、落石により、負傷
2日、単独で北アルプスに入山した男性(37歳)が、南岳から北穂高岳に縦走登山中、落石により負傷する山岳遭難が発生し、警察本部山岳遭難救助隊員が出動して、県警ヘリで救助しました。						
10月2日	北アルプス 奥穂高岳	27	女	滑落	負傷	2人パーティで奥穂高岳からザイテングラートを下山中、滑落、負傷
2日、2人パーティで北アルプス奥穂高岳に入山した女性(27歳)が、下山中に足を踏みはずして滑落・負傷する山岳遭難が発生し、警察本部山岳遭難救助隊員及び長野県山岳遭難防止常駐隊員が出動して、消防ヘリで救助しました。						
10月2日	御嶽山	75	男	転倒	負傷	2人パーティで山頂から御岳ロープウェイに向けて下山中、バランスを崩し、転倒、負傷
2日、2人パーティで御嶽山に入山した男性(75歳)が、下山中に浮石でバランスを崩して転倒・負傷する山岳遭難が発生し、木曾地区山岳遭難防止対策協会救助隊員が出動して、県警ヘリで救助しました。						
10月2日	北アルプス 槍ヶ岳	54	女	疲労	無事救出	2人パーティで天狗池に向けて登山中、疲労により、行動不能
2日、2人パーティで北アルプス槍ヶ岳に入山した女性(54歳)が、登山中、体調不良により行動不能となる山岳遭難が発生し、県警ヘリが出動して救助しました。						

令和4年(2022年)中の山岳遭難発生状況(令和4年(2022年)1月1日～10月2日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和4年(2022年)	230	26	2	114	110	252	142
内)単独登山	77	12	1	28	36	77	41
内)山菜きのこ採り	14	2	1	1	10	14	4
令和3年(2021年)	219	39	1	101	96	237	141
前年同期比	+11	-13	+1	+13	+14	+15	+1
内)単独登山	-17	-10	±0	-5	-2	-17	-15
内)山菜きのこ採り	-5	-6	+1	-5	+5	-5	±0

■山域別発生状況(令和4年(2022年)1月1日～10月2日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	38	16.5%	6	0	23	11	40
	後立山	44	19.1%	5	0	19	26	50
	その他	28	12.2%	3	1	13	12	29
	計	110	47.8%	14	1	55	49	119
中央アルプス	14	6.1%	2	0	7	5	14	
南アルプス	6	2.6%	0	0	3	3	6	
八ヶ岳連峰	44	19.1%	4	0	26	22	52	
その他の山岳	56	24.3%	6	1	23	31	61	
計	230		26	2	114	110	252	

■態様別発生状況(令和4年(2022年)1月1日～10月2日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	59	25.7%	17	0	44	0	61
転倒	57	24.8%	0	0	57	0	57
病気	20	8.7%	5	0	0	15	20
道迷い	37	16.1%	0	0	0	46	46
落石	4	1.7%	0	0	5	0	5
雪崩	4	1.7%	2	0	2	0	4
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	26	11.3%	1	0	0	29	30
不明・他	23	10.0%	1	2	6	20	29
計	230		26	2	114	110	252

■男女別・年齢別比率(令和4年(2022年)1月1日～10月2日)

区分	男性					(人) 比率	女性					(人) 比率	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計		死者	不明	負傷	無事	計		人数	比率
19歳以下	0	0	2	5	7	35 20.7%	0	0	0	1	1	13 15.7%	8	48 19.0%
20代	1	0	3	14	18		0	0	3	3	6		24	
30代	0	0	3	7	10		1	0	4	1	6		16	
40代	3	0	20	8	31	56 33.1%	0	0	9	5	14	39 47.0%	45	95 37.7%
50代	2	0	13	10	25		2	0	12	11	25		50	
60代	8	0	14	21	43	78 46.2%	2	0	10	3	15	31 37.3%	58	109 43.3%
70以上	5	1	15	14	35		2	1	6	7	16		51	
計	19	1	70	79	169		7	1	44	31	83		252	
比率	67.1%						32.9%							

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。